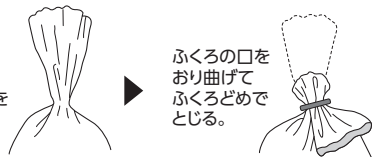


空気と水 SA型

空気をとじこめたら？



ふくろの口をしぼる。



ふくろの口をおり曲げてふくろどめできるとする。

ビニールぶくろに空気をとじこめて、おしたときの手ごたえを調べる。



注意

- ビニールぶくろを頭からかぶって遊ばないでください。
- あやまって飲みこむおそれがありますので、部品は口に入れないでください。
- 空気でっぽうや水でっぽうをするときは、人やガラスなどに向けてとばさないでください。
- じっけんをするときは、先生の注意をよく聞いて、せつ明書をよく読んでから行ってください。

名前

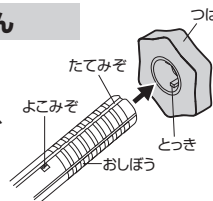
空気でっぽう



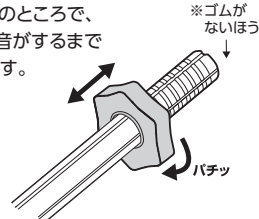
空気のじっけん

つばのつけ方・ずらし方

- たてみぞにときが入るように、おしぼうをつばにさしこむ。

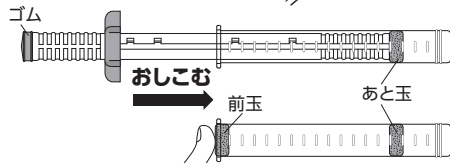


- よこみぞのところで、パチッと音がするまでつばを回す。

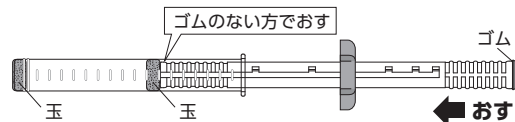


玉の入れ方

- ① つつに玉をつめて、おしぼうでつつの中におしこむ。(あと玉)
- ② 空気をとじこめる場合は、つつのもう一方に玉をつめる。(前玉)

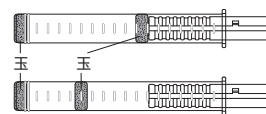


- 図のように、空気でっぽうを組み立て、玉の飛び様子をたしかめましょう。



調べてみよう

玉の位置を変えると飛び方がどう変わるか調べてみましょう。

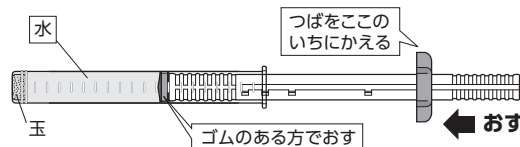


水のじっけん

- ① 水をとじこめる場合は、つつに玉やおしぼうのゴムをおしこみ、つつの中を水で満たしてから、つつのもう一方に玉をつめる。
- ② まとを決めて、もう一方の玉をおしぼうでおして前玉とばす。



- 水を入れてじっけんする場合のとび出し方は、空気でっぽうとくらべて、ちがいがあがるかを調べましょう。

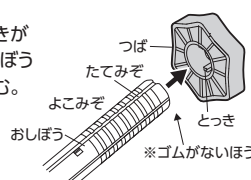


とじこめた空気は？

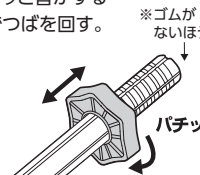


つばのつけ方・ずらし方

- たてみぞにときが入るように、おしぼうをつばにさしこむ。



- よこみぞのところで、パチッと音がするまでつばを回す。

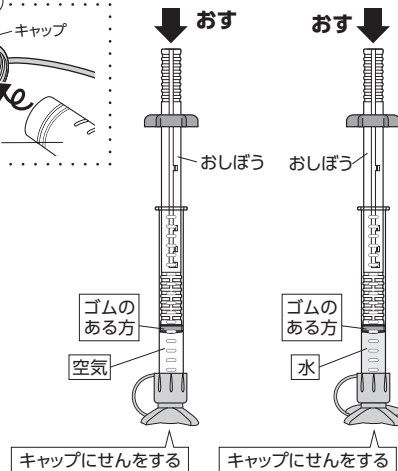


キャップのつけ方

- キャップにつつをねじこむ。



- ① おしていた手をはなすとどうなるでしょう。
- ② 手ごたえはどのように変わるでしょう。
- ③ 中にスポンジを入れてスポンジの変化をたしかめましょう。
- ④ つつの中に水をとじこめ、空気のとときのちがいをくらべましょう。



やってみよう

水でっぽう

水でっぽうとして使う時はキャップのせんをはずす

